

ジェネリック医薬品とは

- ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れた後に開発された、新薬と同じ有効成分・効き目を持つ医薬品で、国が承認したものです。
- その安全性・品質は、厳しい基準により保たれています。
- また、開発に必要な期間や経費を大幅に抑えることができるため、新薬に比べ価格が安くなります。
- 利用することで、患者さんのお薬代が軽減されることもあります。この場合、保険財政（公費・現役世代の支援金）にも貢献します。

まずは、医師・薬剤師にご相談ください。

✂ 切り取って、保険証入れに入れてお使いください。



かかりつけの
医師・薬剤師に
ご相談ください。

ジェネリック医薬品は
後発医薬品のことです。
これまで効き目や安全性が
実証されてきたお薬と同等と
認められた低価格なお薬です。

ジェネリック医薬品が処方できない場合もあります。